

令和4年度



# 学校要覧



## 校歌

小田島 憲 作詞  
伊藤 一男 作曲

一 望む愛染 雪晴れて

山なみ深き 柏木野

仰ぐしるしの 柿松葉

輝く伝え 受けつぎて

そびえてたてり 甲子校

二 緑はとけて さやかなる

甲子の川に おどる鮎

すがし心を 洗いつつ

けたかきひとみの 輝きに

誇りも高し 甲子校

三 山貫くたがね たちからの

はがねのごとく たくましく

こぞる力を ひとすじに

強く正しく 高らかに

共にはげまん 甲子校

昭和二十八年制定

## 釜石市立甲子小学校

〒026-0055 釜石市甲子町第9地割87番地

TEL 0193-23-5525 FAX 0193-23-5520

E-mail [kasshi-es@edu-kamaishi.jp](mailto:kasshi-es@edu-kamaishi.jp)

## I 学区の概要

学区は、釜石市の西部に位置し、遠野市と境をなしており、片羽山（1269m）、愛染山（1238m）、五葉山（1341m）、松倉山（615m）等の山々で囲まれ、片羽山付近を源として東流する甲子川の上流に沿った標高約200m（JR陸中大橋駅付近）から約40m（県立釜石病院付近）の地となっている。狭隘な平地ながらも、洞泉・関沢・大畑地区には田畑が広がり、ハウス栽培等の技術を取り入れた農業生産が行われている。また、坪内・松倉地区には誘致企業の工場があり、工業生産を進めている。学区内には、幼稚園・中学校・高等学校の教育機関、県立病院や様々な福祉施設、釜石市球技場等の施設があり、教育環境として比較的恵まれている。

本校は、明治9年に甲子村柏木野に公立甲子小学校として創立し、昭和24年に小佐野小学校の一部を編入、昭和36年には唐丹小鍋倉分校を吸収し、平成19年に大松小学校との統合で現在の学区となった。

学区内を国道283号線とJR釜石線が通り、東北自動車道釜石秋田線の釜石仙人峠ICもあり、交通の要所となっている。また、東日本大震災後、住宅再建により宅地化が進んだことや、復興関連工事などにより交通量が増加しており、交通事故防止が重要な課題となっている。

## II 学校の沿革

明治 9, 9	公立甲子小学校創立 甲子村柏木野9-160 柏木仙蔵氏建屋借用	平成 2, 8	校舎新築（現校舎）
10, 6	松倉に校舎新築 甲子村松倉10-1-2-3	3, 3	体育館新築
10, 8	野田に分校を設置	4, 4	甲子小学校交通安全少年団結成
12, 10	唄貝に分校を設置 野田分校を廃止	6, 3	プール新築
19, 12	甲子簡易小学校と改称	6, 4	学校給食開始 14学級340名
20, 4	甲子尋常小学校と改称 唄貝分校を分離 小川に分校を設置	6, 3	プール新設
21, 8	小川分校を廃止	6, 6	プール周辺の季節園等の整備
26, 4	校舎改築 児童数50名	7, 10	学校公開研究会（小中連携・教育課程一般）
34, 4	初代校長尾原廣吉氏就任	8, 9	創立120周年 記念事業・式典
大正 2,	高等科設置（2度目）	9, 6	校庭西側防球ネット設置 校庭等整地・整備
	甲子尋常高等小学校 4学級151名	10, 4	11学級239名
昭和 5, 5	校舎新築 甲子村9-27-2 6学級164名	10, 10	岩手県社会科教育研究大会
16, 4	甲子国民学校と改称 8学級 189名	13, 10	岩手県道徳研究大会（小中連携道徳）
22, 4	甲子村立甲子小学校と改称 6学級215名	18, 4	文部科学省指定「生きる力を育む読書活動」 推進地域に指定（2年間）
24, 4	小佐野小学区一部編入 8学級342名	19, 4	大松小学校と統合 12学級305名
26, 9	校旗制定	19, 11	岩手県図書館教育研究大会
27, 7	校舎新築（現在地） 甲子村9-87 校歌制定	22, 1	岩手県学校環境衛生優良校表彰
30, 4	釜石市立甲子小学校と改称 15学級676名	23, 3, 11	午後2時46分 東日本大震災発生
31, 9	屋内体育館新築	23, 3, 12	自衛隊災害派遣部隊の基地となる 鶴住居小、釜石小、釜石東中、大槌小 釜石高校、釜石商工の児童生徒と保護者 約500名の避難所となる
34, 5	西校舎8教室増築 22学級1111名	23, 3, 29	卒業式
36, 4	唐丹小学校鍋倉分校を本校に所属	23, 4, 19	始業式
37, 5	南校舎6教室増築 25学級1214名	23, 4, 20	入学式
40, 10	学校公開研究会（体育科）	23, 8, 10	避難者が体育館を退去
44, 8	プール設置 14学級443名	26, 11,	東北音楽教育研究大会
48, 10	学校公開研究会（道徳）	27, 3	コカ・コーラ復興支援事業により「太陽光 発電設備」を設置
51, 3	鍋倉分校廃止	28, 6	日本善行会「善行賞」受賞
51, 10	創立100周年 記念事業・式典 15学級498名	29, 2	「住みよい地球」全国小学生作文コンクール 「学校奨励賞」受賞
52, 7	低学年プール設置	29, 4	甲子小学校少年少女防災クラブ結成
53, 2	学校公開研究会（算数科）	30, 11	学校公開研究会（生活科・理科）
55, 9	学校公開研究会（体育科）	30, 11	交通安全模範校表彰
昭和57, 10	学校公開研究会（学校安全教育）	令和元 9	ラグビーW杯釜石大会 フィジー対ウルグアイ全校観戦
59, 10	岩手県書写書道教育研究大会		
63, 10	学校公開研究会（国語科）		

### Ⅲ 学校経営の概要

学校の教育目標	
『知性と豊かな心に富み、たくましい実践力に充ちた心身ともに健康な児童の育成』	
「かしこく」	進んで考え、やり抜く子ども
「やさしく」	豊かな心を持ち、思いやりのある子ども
「たくましく」	健康でたくましい子ども

### 学校経営の基本方針

#### 『一人一人が主人公』

- ◎授業力向上と授業改善、読書教育の充実を図る。
- ◎安全、安心な「居心地」のよい学級づくりを図るとともに、体験活動や児童会活動の工夫、読書活動の充実を推進する。
- ◎心身ともに健康で安全に生活する力の育成を図るとともに、一人一人の心のケアを充実させる。
- ◎保護者や地域の願いに応える学校づくり、保護者や地域と協働で学びを展開する「地域とともにある学校」づくりを推進する。

### めざす姿

#### — 教師像・学校像 —

- 活気：「触れ合いを大切にし、こどもと共にある教師」が創る、個性を認め、心の触れ合いや励まし合いのある学校。一人一人の可能性や個性を大切にす学校。
- 追求：「創造性と研修意欲にあふれる教師」が創る、学習の気構えのみなざる学校。
- 真摯：「謙虚で思いやりがあり、協働する教師」が創る、子どもや家庭、地域に信頼される学校。

#### — 子ども像 —

- ・生きて働く、知識・技能を身に付けた子ども
- ・自ら課題を設定し、試行錯誤を重ねながら粘り強く最後まで考え抜く子ども
- ・学んだことをさまざまな場面で生かそうとする子ども
- ・自他の命の大切さや生きることの尊さ、個性や「違い」について理解している子ども
- ・集団生活のきまりや相手の立場に立った考えをもとに、正しく判断し行動できる子ども
- ・良いもの、美しいもの、すばらしいものに素直に感動できる子ども
- ・心身共に健康で安全に生活するための知識や技能を身に付けた子ども
- ・心身共に健康で安全な生活を送るため、自分のことや周りの情報をもとに自ら考え、判断し、行動できる子ども
- ・自分のために進んで物事に取り組んだり、人のために働いたりできる子ども

#### — まなびフェスト —

- 「かしこく」
- ・基礎的・基本的な内容の確実な定着
  - ・見通しをもって粘り強く考え、表現できる力の育成
  - ・家庭学習の質の向上
- 「やさしく」
- ・居心地の良い学級づくり
  - ・正しく判断し、実践に移そうとする態度の育成
  - ・社会性や自主性を高める活動の充実
- 「たくましく」
- ・望ましい生活リズム、習慣づくり
  - ・「事故0」を目指す
  - ・健康な体づくり

### 今年度の取組の重点

- ・感染防止対策を講じながら、可能な限り学びの場を保障する。
- ・基礎学力の定着を目指すとともに、形式的な問題解決型授業にこだわらない「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す。
- ・数学的な表現を用いた、「つなげる」を大切にした説明する活動の充実を図る。
- ・活用を意識した適用問題の工夫や、視点を与えながら自らの思考過程を振り返る時間を保障する。
- ・学級経営の充実と、体験活動・児童会活動等、自主的・自治的活動を充実させる。
- ・望ましい生活習慣の確立や安全教育の充実、規則正しい生活の大切さを理解し実践できる子どもの育成を図る。
- ・相手の気持ちを考えた言葉遣いや言動に対する意識を向上させる。
- ・「甲子小学校十のめあて」の徹底を図る。
- ・子どもたちが基礎基本を確実に身に付けることができるよう、学校に係る予算を総合的に捉え、限られた予算の中で効果的な教材の確保等を行う。
- ・情報の収集、整理、発信等を的確に行うとともに、子どもたちが安心して意欲的に学校生活を送れるよう、学校環境の整備を行う。
- ・保護者と教師の交流、コミュニティースクールの推進、公務員倫理の保持、指導力の向上、防災教育の推進を図る。

## IV 校章



郷土甲子に産する柿のへたを図案化して外郭とし、郷土愛と若人の情熱を表した。そして、内側の下部に名峰五葉山に繁殖する五葉双葉を交差して配し、旧住民と新住民の親和と調和の上に文化遺産と新しい文化遺産との調和を願ったものである。なお、内側中央に校名の甲子の文字を配し、気高く誠実な新制甲子小学校創立期の児童像を表現したものである。

## V 学校の概要

### 1 学級・児童数及びPTA会員数

(R3. 4. 5現在)

学年等	1年	2年	3年	4年	5年	6年	若竹	わかば	合計
学級数	2	2	2	2	2	2	1	1	14
男子	21	19	18	19	23	21	3	2	125
女子	18	21	22	18	23	20	0	0	123
合計	39	40	40	37	46	41	3	2	248
PTA	21	26	30	30	44	41	2	2	196

### 2 教職員組織

	職名	氏名	担任学級	校務分掌	委員会	担当地区
1	校長	菊池一章	*	*	*	*
2	副校長	榊原正弥	*	総務	*	*
3	教諭	沖拓	*	教務主任	*	*
4	教諭	金崎恵理	1-1	学力向上・総合的な学習	環境福祉	南松倉
5	教諭	佐々木敬祐	1-2	いのちの教育	放送	洞関
6	教諭	佐々木香理	2-1	教育相談・安全指導	給食	1地区
7	教諭	武田友香	2-2	道徳教育・調査分析	保健	大松
8	教諭	松田丈美	3-1	保健主事	給食	大畑
9	教諭	三浦結	3-2	国際理解教育・現職教育	図書	洞関
10	教諭	伊藤真知子	4-1	特別活動・クラブ	環境福祉	2地区
11	教諭	小岩拓文	4-2	調査分析・漢字計算大会	運動	南松倉
12	教諭	洞口信太郎	5-1	生徒指導主事	執行部	2地区
13	教諭	加藤洋輔	5-2	校外指導・児童会	執行部	北松倉
14	教諭	藤原知美	6-1	研究主任	運動	1地区
15	教諭	安倍政輝	6-2	児童会・絆会議	執行部	大松
16	教諭	佐藤咲花	若竹	特別支援CO・GWB	図書	大畑
17	教諭	太田千鶴子	わかば	図書館教育・掲示教育	図書	北松倉
18	講師	柴田和人	教科指導	視聴覚教育・情報教育	放送	南松倉
19	養護助教諭	高下貴子	*	保健指導	保健	*
20	主査	菊池栄子	*	庶務管理	*	*
21	支援員	大久保清美	*	児童支援	*	*
22	支援員	藤原裕美	*	児童支援	*	*
23	用務員	高橋富美子	*	学校用務	*	*
24	用務員	菊池通幸	*	学校用務	*	*

### 3 日課表

時 程	月	火	水	木	金	時間
8:20～8:30	朝読書	朝会活動		朝読書		10
8:30～8:40	朝の会					10
8:45～9:30		1	校	時		45
9:35～10:20		2	校	時		45
10:20～10:35		中	休	み		15
10:40～11:25		3	校	時		45
11:30～12:15		4	校	時		45
12:15～13:00		給		食		45
13:00～13:20		昼	休	み		20
13:25～13:40	清 掃			5校時 13:25～ 14:10	清 掃	15
13:45～13:55	ジャンプアップタイム				ジャンプアップタイム	10
14:00～14:45	5 校 時				5校時	45
14:50～15:35	帰りの会	6 校 時		帰りの会	6校時	45
15:00～15:45	委員会・クラブ	帰りの会		下 校	帰りの会	10
下校時刻 3月～10月…16:30 11月～2月 … 16:00 木曜日…14:30						

### 4 年間主要行事 (予定)

4月	1学期始業式 入学式 交通安全教室
5月	柏木野集会 児童総会 運動会
6月	プール清掃 プール開き 修学旅行 宿泊体験学習
7月	期末面談 1学期終業式 夏季休業 地区水泳記録会
8月	夏季休業 2学期始業式
9月	地区陸上記録会 校外学習(1年～4年) フリー授業参観
10月	学習発表会
11月	市連合音楽会 柏木野集会 マラソン大会
12月	児童会役員選挙 期末面談 2学期終業式 冬季休業
1月	冬季休業 3学期始業式 授業参観
2月	入学説明会 6年生を送る会 児童総会
3月	修了式 卒業式 離任式

### 5 PTA組織

役 職	氏 名	役 職	氏 名	
会 長	須 藤 寛 人	事務局員	平 野 望 美 加 藤 ひかり 鳩 岡 香 奈 美 佐 々 木 陽 子 佐 々 木 希 福 岡 紗 子	
副 会 長	新 田 佳 世 子			
	佐 々 木 忠 平			
	榊 原 正 弥			
事務局長	瀬 戸 亮	書 記	皆 川 拓	
事務局次長	三 浦 文 枝		会 計	菊 池 栄 子
	東 谷 剛			青 木 祐 子
顧 問	沖 拓	会計監査	岩 間 理 美	
	菊 池 一 章			

# 甲子小学校まなびフェスト 2022


## 学校教育目標

知性と豊かな心に富み、たくましい実践力に充ちた心身ともに健康な児童の育成

**かしこく**：進んで考えやり抜く子ども

**やさしく**：豊かな心・思いやりのある子ども

**たくましく**：健康でたくましい子ども

<p><b>目標</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆アンケート「授業で『わかった・できた』」→90%以上 (参考値:国、県、市で実施している各種学力調査の正答率)</li> <li>◆アンケート「自分の考えをかいたり話したり」→85%以上 (参考値:国、県、市で実施している各種学力調査の正答率)</li> <li>◆家庭学習時間「学年×10分以上」→90%以上</li> <li>◆目標冊数到達児童の割合 →80%以上 目標冊数 低学年 60冊 中学年 40冊 高学年 30冊</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆アンケート「学校に来るのが楽しい」→95%以上</li> <li>◆アンケート「元気にあいさつや返事」→90%以上</li> <li>◆アンケート「思いやり、やさしい言葉遣い」→90%以上</li> <li>◆認知したいじめの解消率 →100%</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆アンケート「時間を守って行動する」→90%以上</li> <li>◆アンケート「廊下を静かに歩く」→80%以上</li> <li>◆児童の不注意による交通事故 →0件</li> <li>◆う歯の治療率 →前年度を上回る</li> <li>◆肥満児童率 →前年度を下回る</li> <li>◆アンケート「わが家のゲーム・スマホルール」→80%以上</li> </ul>
<p>アンケート結果をもとにした目標値は、「よく当てはまる」と「だいたい当てはまる」を合わせた「肯定的回答」の割合としています。</p>			
<p><b>学校では</b></p>	<p>①<b>基礎的・基本的内容を確実に習得させます。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの子どもも安心して取り組めるような授業。</li> <li>・授業での習熟や振り返り。</li> <li>・ジャンプアップタイムや計算大会等の取組。</li> <li>・家庭学習や音読の質の向上と習慣化のための取組。</li> </ul> <p>②<b>見通しをもって粘り強く考え、表現できる力を育てます。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもがじっくりと考えたりかいたりする時間の保障。</li> <li>・読書教育の充実による言語能力や情報活用能力の育成。</li> </ul> <p>③<b>学ぶことに喜びを感じたり、もっと知りたいと感じたりできるような指導を心がけます。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での「学びの過程」の振り返り。</li> <li>・授業と連動した読書活動。</li> </ul>	<p>①<b>居心地の良い学級づくりをします。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・明るいあいさつや返事。</li> <li>・相手の気持ちを考えた言葉遣い。</li> <li>・いじめや悩みを抱えた子の早期発見・早期対応。</li> </ul> <p>②<b>正しく判断し、実践に移そうとする態度を育成します。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳教育の推進。(年1回は参観日で道徳の授業を公開)</li> <li>・特別活動の充実。</li> </ul> <p>③<b>社会性や自主性を高める活動に取り組みます。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが活躍する行事や活動の工夫</li> <li>・縦割り清掃など、協力して取り組む異年齢交流活動。</li> </ul>	<p>①<b>望ましい生活リズム・習慣づくりに取り組みます。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「甲子小十のめあて」の実践化。 ※特に、「時間のけじめ」、「廊下歩行」、「黙働清掃」。</li> <li>・メディアの利活用や情報モラルにかかわる指導。</li> </ul> <p>②<b>「事故0」を目指します。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全指導の徹底。</li> <li>・防災、防犯における危険予測・危機回避能力の育成。</li> </ul> <p>③<b>健康な体づくりに取り組みます。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びや体育の授業等による1日の総運動量の確保。</li> <li>・食育の推進。</li> <li>・歯磨き指導の徹底。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の徹底</li> </ul>
<p><b>家庭では</b></p>	<p><b>【子ども】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習に毎日取り組みます。 ※苦手な内容にもチャレンジ!</li> <li>・読書に取り組みます。</li> <li>・前日のうちに学習用具をそろえます。(忘れ物「0」!)</li> </ul> <p><b>【保護者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習の声かけ、学年によっては内容の確認をお願いします。</li> <li>・お時間があれば、親子読書に取り組むなど、本に触れる機会を。</li> </ul>	<p><b>【子ども】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭、地域でも明るく元気にあいさつをします。</li> <li>・よいことか、悪いことか、しっかり考えて行動します。</li> <li>・毎日お手伝いをします。</li> </ul> <p><b>【保護者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族みんなであいさつを交わし合いたいものです。「あいさつのシャワー」を。</li> <li>・子どもは失敗しながら成長します。じっくり耳を傾けて</li> <li>・お子さんも家族の一員。家族のために働くような役割を与えてください。</li> </ul>	<p><b>【子ども】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早寝、早起き、朝ご飯、朝晩の歯みがきを守ります。</li> <li>・登下校は車や不審者など、周りに気をつけて歩きます。</li> <li>・情報メディアに関わる時間を減らします。</li> <li>・情報メディアを使うときのルールを守ります。</li> </ul> <p><b>【保護者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早期の歯科医院の受診をお願いします。</li> <li>・登下校の安全について親子でも話題にしてください。</li> <li>・情報メディア利用の「家庭ルール」を決めましょう。「禁止」よりも、「正しい使い方」を。</li> </ul>